



しばた 社協だより

No.305
平成26年5月15日

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

編集・発行 新発田市社会福祉協議会 新発田市本町4-16-83 TEL 23-1000(代表)

地域支援



福祉教育



子育て支援



社会福祉協議会費の納入に
ご協力をお願いします



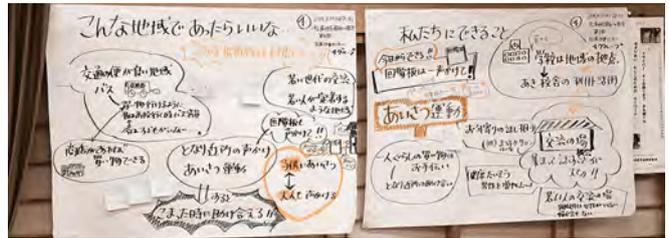
平成26年度 新発田市社会福祉協議会事業計画

～共に生き共につくる福祉社会を目指して～

重点事項

1 地区福祉活動計画の策定と策定地区の活動支援

地域福祉の担い手である地域住民の皆さんが主体的に計画を立てることができるように、行政及び自治会の取り組みと連携を図りながら計画策定を進めます。



策定の進んだ地区においては、計画に基づいて具体的な取り組みを進めていけるよう支援します。

2 介護保険事業の安定的運営の確保

利用者へのサービス向上に努め、職員の専門知識・技術を高めるための研修を計画的に行います。



3 災害に備えた体制整備

「新発田市災害ボランティアセンターマニュアル」をもとに、実際にセンターを立ち上げる際の法人としての体制を整備します。

また、市民ボランティアを対象に各種災害に対応できるよう災害ボランティア研修を開催し、参加者の幅を広げていきます。



～ 新発田市社協のイメージキャラクターを紹介します ～

ほのほのふくし一家



どうぞよろしくお願ひします

4 子育て支援の拡充

子育て中の親が地域の中で孤立せず子育てを楽しめるよう、当協議会の管理運営する福祉センターを活用しながら、ボランティアの協力のもと、情報交換や交流の場を拡充します。



5 在宅福祉事業の充実

地域で見守りを必要としている方の不便や孤立感の解消のため、地域で活動しているボランティアや関係機関等をわかりやすく紹介する「あんしんハンドブック（仮）」を作成し、配布・活用していきます。



その他社協事業



総合的事業



市並びに関係機関との連携のもと、民間福祉活動の重要性について市民の理解を深め、市民ニーズに即応した社協活動の推進と関連団体等の活動支援に努めます。



在宅福祉



住み慣れた地域で安心して暮らせるように、在宅福祉及び在宅福祉サービス事業の推進に努めます。



障がい児・者福祉

障がい児・者が地域において安心して暮らすことができるように、サービス・相談支援を行います。



ボランティア活動



社会生活の中で共に支え合い、市民全体が生きがいをもち輝けるように、家庭・地域・学校・企業等のネットワークの整備に努めます。



生きがい



高齢者が健康で生きがいを持って暮らせるよう事業を推進します。



子育て・若者支援

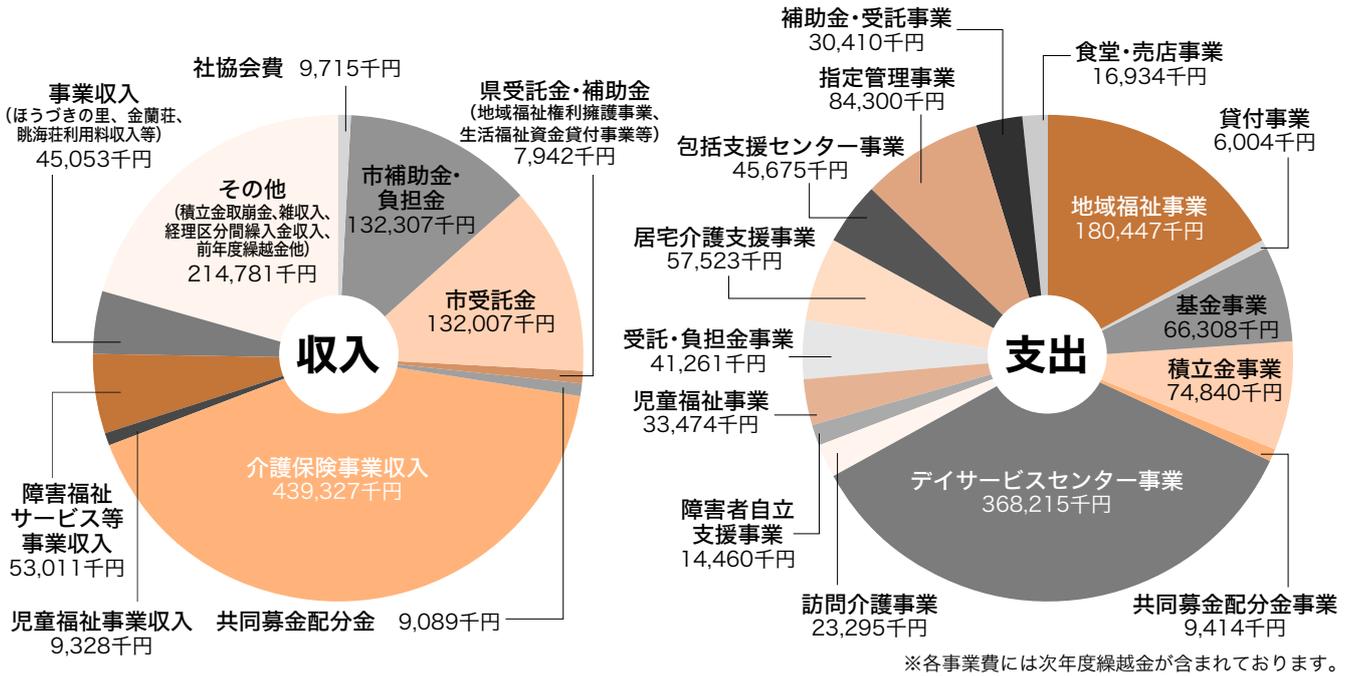
子育て世代を応援し、ニート・引きこもりの若者世代を対象として、ボランティア活動を通じて社会参加のきっかけ作りに取り組みます。



介護

高齢者が要介護状態になった場合でも、自立した日常生活を営むことができるように、サービス提供と介護予防事業に取り組みます。

新発田市社会福祉協議会 平成26年度予算 総額 10億5,256万円



平成26年度ボランティア講座予定表

新発田市社会福祉協議会では、平成26年度、下記のボランティア講座を予定しています。
興味・関心のある方はぜひご参加ください。

3月	2月	1月	H 27	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月
手話・要約体験講座	初心者音声訳講習会	31 (土) 災害ボランティア養成講座上級編		30 (日) 災害ボランティア養成講座中級編	29 (土) 知つとく！納得！ふくし講座		要約筆記奉仕員養成講座 拡大写本講習会	Summer 倶楽部ふくし	ふれ愛 ^{あい} ワークキャンプ	14 (土) 災害ボランティア養成講座初級編 手話奉仕員養成講座(入門編)	初心者点訳講習

社協が
子育て応援



出張ほのぼの家族オープン

地域子育て支援センター“ほのぼの家族”では5月から月岡の「ほうづきの里」で出張ほのぼの家族を始めます。当日は“みんなで遊ぼう！おたのしみイベント”を開催。お友達を誘って遊びにきてください！

日時 5月30日(金) 10:00~13:30
会場 ほうづきの里 月岡温泉727-1
参加費 無料

詳しくは新発田市社会福祉協議会のホームページまたはほのぼの家族 (TEL: 20-8800) へお問い合わせください。





赤い羽根共同募金「地域支え合い活動支援事業」 公募型助成のご案内



誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくりを推進すること及び先駆的・開拓的な住民参加型事業を応援することを目的に、公募型による助成を行います。

助成対象

- ① 平成26年4月1日（火）から平成27年3月31日（火）までに行われる事業を対象とします。
- ② 新発田市における地域福祉活動を推進する事業を助成対象とし、なおかつ、募金協力者である地域住民に、共同募金が地域で活用されていることを広く周知できるものとします。
- ③ 新発田市内で地域住民を対象に自主的・自発的に進める地域福祉活動を行う組織等で、共同募金の趣旨について理解、共感し、この運動に自ら積極的に参画、推進する団体とします。

対象団体

- ① 自治会、地区民生委員児童委員協議会、老人クラブ、ボランティア団体、NPO法人など、社会福祉活動を行う民間の非営利団体 等
- ② 地区福祉活動計画策定地域 等

助成対象

- ① 安心・安全な地域づくり事業
(例：防犯及び見守り活動、防災マップ作成、健全育成に関すること 等)
- ② 日常的な支援を必要とする方々への生活支援事業
(例：買物、ゴミ出し、除雪 等)
- ③ 地域活動支援事業
(例：ボランティア育成事業、地域ネットワーク事業、地域課題の解決を目的とした事業 等)

助成金額

- ① 備品整備事業 上限20万円
- ② 備品整備費以外の事業 上限15万円

募集期間

平成26年5月15日（木）～平成26年6月16日（月）

審査

新潟県共同募金会新発田市支会助成審査委員会において審査を行い、助成の可否を決定します。

応募方法

応募書類・事業要項を、ホームページ (<http://www.shibata-shakyo.or.jp/>) からダウンロードするか、新潟県共同募金会新発田市支会に直接お問い合わせください。

問い合わせ先

新潟県共同募金会新発田市支会
〒957-0054 新発田市本町 4-16-83 新発田市社会福祉協議会内
Tel 0254-23-1000 Fax 0254-26-3300



災害ボランティア養成講座初級編

協力

敬和学園大学
猿橋地区自治会長会
住吉地区自治会連合会

新発田市でも災害が起こる可能性は十分考えられます。各地で起ったこれまでの災害から「災害の備えは、まず顔の見える関係づくり」が大切であると言われていています。まさに、地域での人のつながりが災害時に生きてきます。

そこで、まずは災害についてのイメージを共有し、災害救援の全体像や被災者ニーズ、災害ボランティアセンターの仕組みを知ることが目的に「災害ボランティア養成講座～初級編～」を開催します。

日 時	6月14日（土） 10:00～16:00
場 所	敬和学園大学 S21教室
参 加 費	500円（昼食、炊出し体験代）
定 員	50名
申 込 先	新発田市社会福祉協議会地域福祉課 TEL 23-1000
申込締切	6月10日（火）
協 力	敬和学園大学 猿橋地区自治会長会 住吉地区自治会連合会



敬和学園大学

福祉センターのご案内

紫雲寺老人憩いの家 眺海荘

開館時間 9:00~17:00 (4月~10月)
9:00~16:30 (11月~3月)
休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始
利用料 市内、胎内市、聖籠町在住で
60歳以上 200円
市内、胎内市、聖籠町在住で
60歳未満 300円
上記以外 600円

老人福祉センター 金蘭荘

開館時間 9:00~16:00
休館日 月曜日、祝日、敬老の日の翌日、
年末年始
利用料 市内在住者 200円
上記以外 300円
個室利用の場合は別途料金必要(要予約)

加治川総合福祉センター さくら苑



開館時間 9:00~17:00 (お部屋利用)
10:00~18:00 (お風呂利用)
休館日 日曜日、年末年始 (お風呂は日・月・年末年始)
利用料 市内60歳以上・障がいのある方 200円
市内60歳未満 300円
市外60歳以上・障がいのある方 300円
市外60歳未満 400円
小学生 150円 未就学児無料

個室利用の場合は別途料金必要(要予約)

◆ 変わり湯 ◆

6月	第1週	檜の葉の湯
	第2週	よもぎの湯
	第3週	ウコンの葉の湯
	第4週	月桂樹の葉の湯
7月	第1週	菖蒲の湯
	第2週	菖蒲の湯
	第3週	いちじくの葉の湯
	第4週	菖蒲の湯
	第5週	菖蒲の湯

※湯材の調達状況により変わり湯の種類変更あり

豊浦福祉センター ほうづきの里

◆ 無料送迎バス運行日 ◆
● 新発田地区 (毎週金曜)
6月 6・13・20・27日
7月 4・11・18・25日
● 豊浦地区 (毎週水曜)
6月 4・11・18・25日
7月 2・9・16・23・30日
※祝日は運行しない
※交通事情により前後する場合有

開館時間 9:30~19:00
休館日 月曜日
(祝日の場合は営業、年末年始)
利用料 一般 600円
一般午後4時以降/市内在住
65歳以上 440円
小学生 300円
個室利用の場合は別途料金必要(要予約)



～ ぜひご利用ください ～

- 申込締切/6/4 (水)
- 修了条件/講義・実技それぞれ8割以上の出席者に修了証書の授与
- 参加費/3,300円
- 会場/新発田市ボランティアセンター
- 日時/6/7から8/2までの毎週土曜日(全9回)
6/7、6/14、7/26 10時~15時
6/21 9時~15時
6/28、7/5、7/12、7/19 9時半~15時
8/2 10時~16時

- 日時/6/24 (火) 14時~16時
- 場所/新発田市ボランティアセンター
- 対象者/概ね60歳以上の方及び高齢者に関する悩みを抱えている家族
- 申込締切/6/17 (火)
- *予約が必要です。

各種案内
お問い合わせ
新発田市社会福祉協議会
地域福祉課 TEL23-10000
弁護士による無料法律相談

高齢者やその家族が抱える法律に関する悩みごとを弁護士がお答えします。

手話奉仕員養成講座(入門課程)

手話を初めて学ぶ方向けの講座です。

ボランティアだより

No.333
平成26年5月15日

平成26年度新発田市社会福祉協議会にボランティア登録された団体のご紹介をさせていただきます。

(平成26年4月21日現在)

(五十音順)

団体名	代表者	活動内容
赤谷地域 ボランティア送迎	阿部 庄三	毎週1回会員の自家用車で最寄バス停診療所等へ送迎
おだまきの会	平野 ヒデ	歌、踊り(民踊、新舞踊)、寸劇、その他
おはなしばたぼん	江口 とし子	お話会の開催、情報交換等
音声訳 むぎの会	磯部 實	広報誌・コラム等を音声訳したテープやCDを視覚障がい者に送達する
拡大写本「結の会」	荒井 健次	弱視小学生用拡大教科書の製作
がんばるワン新発田	佐藤 孝子	動物ふれあい訪問
黄色いハンカチの会	小竹 敏夫	チャリティーイベントを開催し福祉団体へ寄付、老人ホームへの慰問
傾聴ボランティア サルビア	若木 純子	高齢者や一人暮らしの方の話し相手や相談相手をし、心の援助をする
五ヶ字地区送迎ボランティア	坂井 稔	新発田市広域圏内の病院等の送迎
新発田あやめマジッククラブ	若桑 利男	マジック演技の披露及び指導
しばたIRORIの会	斎藤 志づ	福祉施設やサロンなどで昔話や民話の語りを楽しく聞いてもらう
新発田音声パソコンフィンゲル	坂上 喜省穂	音声パソコンの練習、視覚障がい者の生活、福祉の情報交換
新発田ゲートボール連盟	宮下 禮三	健康増進、ゲートボール技術の向上と普及
新発田市観光ガイドボランティア協会	若林 利次	新発田城、清水園などでのボランティアガイド
新発田市給食ボランティアグループ	川崎 俊二	70歳以上の介護認定を受けていない一人暮らし高齢者等に手作りお弁当を安否確認を兼ねてお届けする
新発田市健民少年団	青山 武夫	野外活動や奉仕活動を通し、青少年の健全育成に寄与する
新発田市国際友好の会(SHIP)	小島 啓一	国際交流の場を提供し、会員、市民、外国人市民との交流を図る
新発田市社会福祉を考える会	稲葉 正美	社会福祉に関する学習会、介護、医療、年金等の相談会開催、生活、労働等の相談会開催
新発田市赤十字奉仕団	青井 敏治	炊き出し訓練、福祉施設の除草、特老等の慰問、施設入所者との交流
新発田市ふれあい推進員協議会	島 仁	在宅高齢者宅家庭ごみのごみ出し、一時的な家事援助、除雪、福祉施設催事時のお手伝い等
新発田手話サークル	佐久間 春子	手話を学び広める、ろうあ者の情報保障に関する活動、ろうあ者と聴者との親睦を深める
新発田市ろうあ協会	高崎 悟	ろうあ協会活動
新発田市老人クラブ連合会	成澤 強	地域での奉仕活動(清掃活動等)、友愛訪問活動
新発田相撲甚句会	神田 孝雄	相撲甚句の練習、全国大会及び各種大会等への参加、ボランティア活動
新発田生活と健康を守る会	小野 敬一郎	福祉制度の活用・促進、高齢者、障がい者の介護支援と制度活用の促進等
新発田たすけあい	斎藤 ヨミ	有償家事援助(掃除・洗濯・買い物・調理)、介護(通院・病人・障がい者) 本町ふれあいルームの運営
新発田地区更生保護女性会	五十嵐 良子	自立センター新発田でちりめんの布と貝で花を作りました
新発田中央高校 ボランティア部	三田 朗子	募金、清掃、施設訪問
新発田中国語の会	本間 真澈	中国語学習をしながら中国人に日本語学習のお手伝いをしています。
新発田友の会	稲村 トシエ	家事一般、家計についての講習会を行い子育て支援。他に清拭布作りなど
新発田日本語教室	高橋 紀子	外国に関わる人達への日本語学習支援等。
新発田の水を守る会	佐藤 豊雄	加治川水源地の水質を調査
新発田ハーモニカ愛好会	弦巻 光子	市内でコンサート、県ハーモニカ協会発表会、老人施設等にボランティア訪問
新発田病院・リウマチセンター病院ボランティア	伊藤 卓朗	車イス利用者の介助、再来受付機や自動精算機の操作方法の案内
新発田マジッククラブ	神田 博	マジックの慰問、披露、指導
新発田無線赤十字奉仕団	阿部 政康	災害時、アマ無線による日赤活動等の通信確保を目的に各種訓練の参加・研修
手話サークル 木の芽の会	大津 正史	手話学習、手話通訳。聴覚障がい者との交流・支援
消費生活サポーター あやめネット	大倉 真弓	悪質商法にあわないための啓発活動

団体名	代表者	活動内容
清月会（清月流民謡道）	清野 武夫	古来から伝わる民謡の伝承活動、ボランティアの育成、地域の皆様の健康推進等
たんぼぼの会	大橋 京子	勉強会、親睦会、変形性股関節症の専門医による講演会
地域活動支援センター フリースペースみのり	小林 治代	精神障がい者の共助。旬の地元野菜や自然食品、手作り品等の販売店舗を運営
小さな絵本の読み聞かせアイリス	長谷川 百合子	絵本の読み聞かせ他、紙芝居・パネルシアター・人形劇・マジック等
手作り紙芝居ボランティア	三田 フサ子	手作り大型紙芝居を上演他、手遊び、はり紙絵、ゲーム等
ディオ・オーリーブ	杉原 雅昭	オカリナ又はヴィオラ・ダ・ガンバとギターとの演奏
特定非営利活動法人 加治川ネット21	篠田 令子	環境の保全を図る活動、文化の振興を図る活動、まちづくりの推進を図る活動、社会教育の推進を図る活動
特定非営利活動法人 きいろいふうせん	小林 信雄	高齢者や障がい者宅の清掃草取り除雪物品等の運搬の支援、お年寄りのお話し相手等
特定非営利活動法人 作業所あゆみ	石井 史洋	中途障がい者の作業所を運営。金魚台輪や菜等の製作販売をしています
特定非営利活動法人 新発田市手をつなぐ育成会	籠島 由美子	知的障害児・者の余暇・日中活動の支援
特定非営利活動法人 自立生活センター新発田	高木 浩久	障がいのある人無い人が互いにふれあい知り合う場所の提供。利用者の適性に応じての作品作りと販売
特定非営利活動団体 はとの会	長谷川 健吉	聴覚、身体、知的、精神等、障がいを持っている方々の活動や就労の支援
特定非営利活動法人 ユー&ミーの会	佐藤 恭子	家庭排出有機資源の回収及び発酵、有機資源のリサイクル指導等
豊浦みんなの会	伊藤 弘	老人施設での各種行事への参加、小学校・保育園での支援活動、食育ボランティア
新潟いのちの電話後援会 下越支部	篠田 昇	下越地域における「自殺防止運動の展開」「新潟いのちの電話への支援」を目的とする
新潟県赤十字安全奉仕団新発田市分団	古俣 勉	災害救護活動、救急法の普及
新潟県退職公務員連盟新発田支部	渡邊 清三	イベント手伝い、日本舞踊教室、施設訪問等
日赤点訳奉仕団新発田まどかグループ	金子 孝子	視覚障がい者への点字活動
ニュー・マジックシバタ	斉藤 進	マジック披露、楽しいマジック教室
人形劇サークルどらのこ	桐生 美砂子	保育園、幼稚園、福祉施設等を訪問して生の人形劇を上演する
認知症の人と家族の会 新潟県支部新発田地区	国井 勇次	毎月認知症の人とその家族が集まって話し合い励まし合い心のケアをする
年金者の会	坂井 民雄	年金・医療・介護・福祉の相談活動
花ふやし隊	樫 隆	国道113号、加治川治水公園協定に基づく美化活動を行う。その他花の植栽
ハニーフレンド	俵田 三従	子育てサロンを実施し子育ての支援を行う
ふれジョブしばた	大沼 志津子	特別な支援が必要な子供がジョブサポーターに支えられながら就労の体験をする
ボランティア紫雲寺友の会	神田 アヤ子	70歳以上の介護認定を受けていない一人暮らし高齢者等に手作りお弁当を安否確認を兼ねてお宅にお届けする
ボランティアふるさと	河村 博	社協と連携し行事支援・要援護者宅の軽除雪並びに依頼による屋外作業等
ボランティア指人形そら	大澤 静子	手作りの指人形を使い昔話、童話、踊りを公演
身晴会	松浦 豊子	新舞踊、民謡による施設ボランティア
みんなの会	佐藤 均	医療・福祉・建築の専門スタッフで相談者の良い住宅環境整備のアドバイスをする
ムチャーチャ	岩川 実春	子育て支援、読書推進、ドミニカ共和国支援
指人形カップ	長谷川 武夫	絵本のよみきかせ、指人形劇、アコーディオン演奏
夢づくりいたやま	佐藤 芳明	ひめさゆりの保全及び育成、ピオトープ整備保全、板山の歴史編集、夏祭りの継承等
要約筆記サークル四季	渡邊 美智	聴覚障がい者へ筆記通訳する技術を向上させるための学習、要約筆記普及のための活動
熹乃会	小柴 万寿夫	踊り、唄による施設訪問等
リフトカーあやめ会	斎藤 哲雄	障がい等により外出が困難な方に対して、車いす対応のリフトカーによる送迎
リクリエーションボランティアクラブ	布村 きみ子	講習会、新発田市、地域団体レクリエーション事業への協力。地域住民の交流の場への協力

* 問い合わせ先（土・日・祝日を除く）*

社会福祉
法人 **新発田市社会福祉協議会**

〒957-0054 新発田市本町4-16-83

TEL 23-1000 FAX 26-3300（ボランティアセンター内）

